ラインマイン大学

Hochschule RheinMain University of Applied Sciences
Wiesbaden Rüsselsheim

ドイツ連邦共和国

●学部学生 約12,000人　●教職員 約740人
ホームページ　http://www.hs-rm.de/de/
交流協定締結年月日：2002年9月23日　　主管学部：経済学部

国際交流の特色

ラインマイン大学があるヴィースバーデン市は人口30万弱で、ヘッセン州の州都です。ドイツの空の玄関フランクフルト国際空港から電車で約40分のところにあります。古来より温泉保養地として国内外に知られています。また、周辺のラインガウ地方はドイツ最大のワイン産地としても有名です。

ラインマイン大学は1971年に近隣の各種専門学校を統合して大学に昇格した比較的新しい大学で、香川大学と交流のある経済学部（ヴィースバーデン・ビジネス・スクール）の他に、工学系、社会科学系等の5学部があります。キャンパスはヴィースバーデン市内の本部キャンパスおよび経済学部キャンパスの他、郊外のリュッセルスハイム（自動車メーカー、オペルの本社がある）にもキャンパスがあります。日本では他に東北学院大学（宮城県仙台市）とも交流協定を結んでいます。

香川大学経済学部はラインマイン大学と学生の相互派遣（1～2学期間）を行っています。また、2012年度から「海外研修（ドイツ）」が実施されており、3月にラインマイン大学で1週間ドイツ語講座を受講します。例年ラインマイン大学の学生がヴィースバーデンの市内観光などに同行してくれて、友情を育み、国際交流を実践しています。海外研修参加者を中心として毎年1～2名程度、長期留学する学生が出ています。（※2020年度以降、新型コロナウィルス感染拡大のため海外研修が中止です。）

交流実績（平成３０年度～令和２年度）

	H30	H31	R2
学生の受入	4	4	1
学生の派遣	2	1	0
大学訪問者数	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）			0
オンライン交流参加者（相手機関）			0

学生からの声

私が大学3年後期から半年間留学していたWiesbadenのRheinMain大学では、世界中から学生が集まりとても充実した生活を送ることができます。ドイツ語の授業はドイツ語で、ビジネスの授業は英語で受講し、授業のほとんどでディスカッションやプレゼンテーション、質疑応答を行います。当初は不安だったのですが、ドイツ人学生や他の留学生が助けてくれて、授業をきっかけに多くの友人を作ることができました。様々なルーツを持つ学生と話し合いながら授業を進めていくことで、多くの考え方や見方に触れることができ視野が広くなったと感じています。日本語クラスのお手伝いをすることで、タンデムパートナーを見つけることもでき、語学力を伸ばすこともできました。

また、学業の面だけでなく生活の面でもとても充実した時間を過ごすことができます。学生証を提示することで、街にあるコンサートホールの入場料や公共交通は無料で利用できるため、とても暮らしやすかったです。オペラやバレエ、オーケストラなどの公演も無料で楽しむことができました。Wiesbadenは古くから栄えていた保養地なので、街や建物自体にも歴史がありヨーロッパの文化に触れることができます。さらに、ドイツはヨーロッパの中心にあるため、他の国への行き来がとても簡単で、周辺国へ旅行ができるのもとてもよかったです。

言葉や気持ちが伝わらず辛いこともありましたが、それ以上に多くの経験を得ることができ本当に素晴らしい半年間となりました。勉強だけではなく、世界中に友人ができプライベートでもかけがえの無い思い出を作ることができるので、留学をおすすめします。

経済学部　地域社会システム学科　佐々木理那